



Red square seal at the top of the left page.

い 名船 船名よありん 天付新造

い 船名よありん のまよはえり 名船

い 船名よありん のまよはえり 名船

い 船名よありん のまよはえり 名船

い 船名よありん のまよはえり 名船

い 船名よありん のまよはえり 名船

い 船名よありん のまよはえり 名船

い 船名よありん のまよはえり 名船

い 船名よありん のまよはえり 名船



よハ三万の徳之者ハよ打越燵へ
一家の子 家來の人よの念 人徳

吾ハよ打の徳之

一 層 是 け ぬ かり あり へ

一 板 別 名 あり 二 万 之 板 の 徳 徳 あり へ

一 門 一 敷 あり ず かり へ ち とも 他人 徳

一 一 徳 あり ぬ とも 七 万 あり へ

一 一文 あり へ 一 せ け 一 何 あり へ 徳 あり

一 又 八 あり へ 一 せ け 一 何 あり へ 徳 あり

一 徳 あり 止 物 徳 あり あり あり あり あり

此 徳 あり

一 徳 あり あり 徳 あり あり あり あり

一 徳 あり あり 徳 あり あり あり あり

一 徳 あり あり 徳 あり あり あり あり

一 徳 あり あり 徳 あり あり あり あり

一 徳 あり あり 徳 あり あり あり あり

一 徳 あり あり 徳 あり あり あり あり

一 徳 あり あり 徳 あり あり あり あり

一 念 入りきりのおのきふはふは二万ほど

一 物 数 越 後 越 後

一 い け け り け り け り け り け り け り

一 い け け り け り け り け り け り け り

一 今 一 日 一 日 一 日 一 日 一 日

一 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆

一 今 一 日 一 日 一 日 一 日 一 日

一 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆

一 今 一 日 一 日 一 日 一 日 一 日

一 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆

一 今 一 日 一 日 一 日 一 日 一 日

一 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆

一 今 一 日 一 日 一 日 一 日 一 日

一 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆

一 今 一 日 一 日 一 日 一 日 一 日

一 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆 衆

一 今 一 日 一 日 一 日 一 日 一 日

一 知りえ 終極よのあり

一 大い 之のうあり 一 成

一 系い 此連もわるとささる

一 系あ ちる成うとく定 無世

一 あり 度強よ 毎向と極之新極

一 極は 名界 風極 わと極

一 大親 人傷よあ

一 あり 人傷あり

一 極極 只牙の極極極

一 極極 人傷よあ

一 極極 極極よあ 極極

一 極極 極極よあ 極極

一 極極 極極よあ 極極

一 極極 極極よあ 極極

一 極極 極極よあ 極極

一 極極 極極よあ 極極

一 極極 極極よあ 極極

一 極極 極極よあ 極極

一 極極 極極よあ 極極

一花乃ハ七の結

一花乃ハ七

人物よさるる龍

一花乃ハ七の乃ハ七の乃ハ七

花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一花乃ハ七の乃ハ七

一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき

一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき
一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき
一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき

一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき
一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき
一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき
一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき
一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき

一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき
一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき
一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき
一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき
一 瓶とありし物大端瓶のありし一合
一 じよた時 付らりき

一 ぐいのあび 急ぐ 急がよあへ

一 ぐいそくあき 急ぐ

一 ぐいゆ 急がりの

一 ぐいり 物りよあひのりらり

一 ぐいふ替りくあへ

一 ぐい山崎あきぬぬの替りゆあへ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 ぐいあきぬぬの替り人編ぐ

一 物は 物よりなるものなり

他ありしものなり

一 物は 物よりなるものなり

一人は 人よりなるものなり

一 物は 物よりなるものなり

とかんして 物よりなるものなり

一 物は 物よりなるものなり

とあるなり

一 物は 物よりなるものなり

よきものなり

一 物は 物よりなるものなり

一 物は 物よりなるものなり

一 物は 物よりなるものなり

物は 物よりなるものなり

一 物は 物よりなるものなり

物は 物よりなるものなり

一 物は 物よりなるものなり

物は 物よりなるものなり

波野一水一海一野一
けろおと極之的の野一野一
野一野一

一洞二

一極二

一極二

佛二念仏 佛師 仏はまの

一極二

一極二

一極二

牡丹 女因家 けり二

一極二

一極二

一極二

一極二

一極二

一極二

一極二

帽子よきなりおきよきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一 髪油のき定 月日よきなり

一戸をあらはしよ 夜のゆる二句

一とくし 飛込よ二句

一後屋 飛込よ ありきよありきよ

乃と由をきよ又ありき

一とあつら 強りから

一後 後地 湯取 湯取木の肉よ二

後町 後しと鷹 後地木の肉よ

又二後と名とらひの流もくろを

けゆとわとくく定 又後

英とあつら ありきよありきよ

一原 後と 産後の原 産あある

葉 後と 産後の原 産あある

産とるまを産とるまありき

とくし ありきよありきよ

一本 木の子かしとくし

一洗 一寅 一虎毛の細又ありき

一鳥 只二 去り鳥 林よ ありき

村と 村境の鳥 一雨 一ありき

面と ありきありき

一 鳥甲 せはりよくしるん

一 鳥衣 鳥のきそ 指統は二白地

一 友二 友二 付ひ二

一 伽 生れ及友又二あるへ

一 伽 付ひ 人傷よはるん

一 伽 子乃 子乃よよるん

一 字 字 字のまよ二るん

一 子 子乃 子乃よよるん

一 子 子乃 子乃よよるん

一 子 子乃 子乃よよるん

一 子 子乃 子乃よよるん

一 子 子乃 子乃よよるん

一 子 子乃 子乃よよるん

一 子 子乃 子乃よよるん

一 子 子乃 子乃よよるん

一 子 子乃 子乃よよるん

一 子 子乃 子乃よよるん

一 子 子乃 子乃よよるん

一 ちがら 二 只二

一 中 二 急のしけり

一 中 二 月二白 徳之

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一 神 二 神 三 神 四 神

一徳の小神一 物ねよおくとくしん
るさうくくあうくくうの物るほ

一徳りゆり 二白さうくく
を思只三 みるよ二 小神ゆあ

一小神の小河と河の河さうく
一徳二 くらとくら二

一をさよ みるさうくく二白ほく
一徳二 みるさうくく二白ほく

一徳二 みるさうくく二白ほく
一徳二 みるさうくく二白ほく

一徳二 みるさうくく二白ほく
一徳二 みるさうくく二白ほく

一徳二 みるさうくく二白ほく
一徳二 みるさうくく二白ほく

一徳二 みるさうくく二白ほく
一徳二 みるさうくく二白ほく

一徳二 みるさうくく二白ほく
一徳二 みるさうくく二白ほく

一徳二 みるさうくく二白ほく
一徳二 みるさうくく二白ほく

一 じゆの おまの 衣 袷紙

わ 家系 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

わ 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

十 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

も 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

は 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

此の世に

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一 此の 世に よるる

一門を

五つ

一壇定 難 瑞難 けいおくらよ

わとうんくくはあるく

一壇よ ちよふ 旁の難 古る為

一ちよふ ちよふ 一ちよ

一ちよふ ちよふ ちよふ ちよふ

一ちよふ ちよふ ちよふ ちよふ

一ちよふ ちよふ ちよふ ちよふ

一ちよふ ちよふ ちよふ ちよふ

一乃ま二 林一 乃よあまのちよふ

一殿様 ちよふ

一種 只二 入る一 尺あよ一

あまのちよふ

一種 ちよふ 種 種 八 ちよふ

一音 尺あ 種よ 向と ちよふ

一校子 一 ちよふ ちよふ

ちよふ ちよふ

百子万葉わくと ちよふ

一 頸の骨 ぎんのかみ げんねは せいのま

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 髪は 髪かき けり 二 髪は 髪かき

一 卯子 意よニ思ニ又母あまの

よふをさうなむくをく

一 母の面 ちゆよあひ

一 親と 母人あひ 人あひ

一 親のうら 親乃れ ぬき

あひの生れよおきし 母へ

一 母とあま 親あひ

一 歌 人あひあひ 母あひ

一 新 ちよあまの

一 新 ちよあまの

あひのまゝに人あひ

して人あひあひ 母あひ

一 卯子 意よニ思ニ又母あまの

一 卯子 意よニ思ニ又母あまの

あひのまゝに人あひ

して人あひあひ 母あひ

一 卯子 意よニ思ニ又母あまの

一 卯子 意よニ思ニ又母あまの

一 磯 磯 磯 磯 磯 磯 磯 磯

一 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ

一 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ

一 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ

一 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ

一 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ

一 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ

一 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ

一 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ 磯よ

一世 只二 連横よ二 公の世二 衆の世

二 浮世よ二 世ハ連横之世なり世の人々

年世ハ前世後世ハ此世ハ何色而も居之

年世ハ年世の月ありと如之連横世月あり

一 世乃多き 世乃よありと

一 宵 世乃ありと世の夜のまよはし

一 夕 世乃ありと

一 秋どひ ふあ ちん

一 一とん ちんよ二 只二

一 一とん ちんよ二 ちん

一 一とん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一 一とん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一 一とん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一 一とん ちん ちん ちん

一竹のま 律儀 一人物ありと

一竹よ 雑糞ニ有し

一あけよ さくちの 二有し

一あけよ 竹田乃 三有し

一あけよ 雑糞 二有し

一竹の子登 雑糞 二有し

一竹の 雑糞 二有し

一竹の 雑糞 二有し

一玉八のり

一玉のり 雑糞 二有し

一玉のり 雑糞 二有し

一玉のり 雑糞 二有し

一玉のり 雑糞 二有し

一玉のり 雑糞 二有し

一玉のり 雑糞 二有し

一玉のり 雑糞 二有し

一玉のり 雑糞 二有し

一玉のり 雑糞 二有し

一玉のり 雑糞 二有し

一 田乃名 居込よあらん

一 田と能く 難きら

一 田よ 由のび乃名さひくもなる

一 田よ 之のまにさく 田八三句能く

一 田ひあ名ふよあらん 能く

一 田のま子 写り

一 振乃あらん 八句能く

一 只あらん 八句能く

一 振乃あらん 八句能く

一 振乃あらん 八句能く

一 振乃あらん 八句能く

一 振乃あらん 八句能く

一 振乃あらん 八句能く

一 振乃あらん 八句能く

一 振乃あらん 八句能く

一 振乃あらん 八句能く

一 振乃あらん 八句能く

一 振乃あらん 八句能く

一 揚子 花をさしきささるる

一 立よ さくさくしめささるる

一 ぬきえ 誰のまじりぬきえ

一 平くさくさ 洞乃乃二句ささるる

一 ぬきむ 急二 只二

一 きのぬきむ ぬきあふぬき

一 ぬきむ ぬきあふぬき

一 ぬきむ ぬきあふぬき

一 ぬきむ ぬきあふぬき

大末巻のり

一 大と 松が ひとくへふぬき

一 大と 大和國 ひとくへふぬき

一 大と 大和國 ひとくへふぬき

一 大と 大和國 ひとくへふぬき

一 大と 大和國 ひとくへふぬき

一 大と 大和國 ひとくへふぬき

一 大と 大和國 ひとくへふぬき

一 大と 大和國 ひとくへふぬき

一 人 卷よ ぎん 面を焼く

一 人 傷らる

一 人 傷く

一 人 傷の 沖 あひのり

一 人 傷く

一 人 傷く

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ 面乃まよふを焼く

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ

一 証 二 ころ

一 備人備人備人備人備人備人
 一 祖御乃名 人備人備人備人
 一 養志 人備人備人備人備人備人
 一 各のまひ二とらりまへ

つ月面よと波之月と月の方もあは

ま夜ふたは一まみおまをさ

しゝのつけ西よあひてきりし秋の

るゝの三つ月八雲よおろに三つ月

とみ明と回きよてさしり佳人多

一月お日二つ之 日次の日もは

月お 二つに かまひ 又月お

竹老 二つに

一月よ正月 月お二つに

一月お 月お此月 三つに

一月次乃月よ 二つに

又月お 竹老 二つに

一月お此月お 正月 月お 三つに
 菊月 神聖月お 又つに

一月は初月 二日 抄あり
一月乃 名 衆 あり 小 坊 之 友 丸 頭 入
て 八 あり 細 小 あり

一月乃月 初とす 月乃月乃
抄 夕月 歎 へ あり あり あり
月日 あり あり あり あり あり

一月とあり 人 坊 あり
一月は 新と あり あり あり
一月約 坊 あり あり あり

津 島 二 あり あり

一月は あり あり あり あり
あり あり あり あり あり
あり あり あり あり あり

一月は あり あり あり あり
あり あり あり あり あり
あり あり あり あり あり

一 齋 あけくるとのくも 齋 あけくるとのくも

一 天付 天付の付乃き 齋 あけくるとのくも

一 修 修くよきひら 七 七内場

一 付 付くまら定 齋 あけくるとのくも

一 過 過ぬし 齋 あけくるとのくも

一 過 過ぬし 齋 あけくるとのくも

一 齋 齋す 齋 あけくるとのくも

一 齋 齋す 齋 あけくるとのくも

一 齋 齋す 齋 あけくるとのくも

一 齋 齋す 齋 あけくるとのくも

一 齋 齋す 齋 あけくるとのくも

一 齋 齋す 齋 あけくるとのくも

一 齋 齋す 齋 あけくるとのくも

一 齋 齋す 齋 あけくるとのくも

一 齋 齋す 齋 あけくるとのくも

一 齋 齋す 齋 あけくるとのくも

一 齋 齋す 齋 あけくるとのくも

一 齋 齋す 齋 あけくるとのくも

龍形のりよは龍のりてハ口をこみ入

一 龍戸 龍とて火 物惣はさうらひ

一 龍とて戸 居はよあひ戸八のゆえ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 龍乃まの定 龍のり 物并はさうらひ

一 次よ 神の意が御が神二の物なり
 一 次のうひむしうてこそそのひき物入
 一 なるしよ 人乃るく二の物なり
 一 人のさくよ 多れさく二の物なり
 一 なるぶらよ 此神祇神のま二の物
 一 なるめいん なるじらもは御のり
 一 なるくさよ なるれり二の物なり
 一 神人二のまよ二の物なり
 一 神のまよ 只二 意よ二

一 名妙 名のまよ妙なる二の物なり
 一 名妙のよ二の物なり

此のよ二の物なり
 物重ありては別した
 用拾にみるなり

一 沖よ くらなる物なり
 一 沖よ 二の物なり
 一 沖よ 人の意なり
 一 沖よ 人の意なり

一 糸の目一 長の夜一 徳田のり

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 糸の目一 糸の目一 糸の目一 糸の目

一 くらんらあ けろ二場へ

一 福 後ろは 但る新よふ今

一 じいさふの村 ありら

一 新の戸 尺量 昔よあは

一 村 昔よ二白り

一 三 軸 今よふと場へ

一 けらぬ 村のまよ二白り

一 びらら ありら

くらしは定之梅乃ぬらふふ

一 梅 梅干 今ゆよあは尺量へ

一 洋乃名 くらぬ 難らり

一 けり二 法乃ひり二 帆ひり

一 建ハ 後ろは 法乃ひりあり

一 二物二 ありら 帆通本後ろよあは

一 ありら ありら 帆通本後ろよあは

一 ありら ありら 帆通本後ろよあは

一 ありら ありら 帆通本後ろよあは

一 くるみ ぬき余のころ 午 七の始

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

一 くるみ 榊の山 七の始 榊のふらふら

う 海二 名あー三

一海よ うりく 櫻の家 めと屋

一海のまへ八は 為は 為は 為は 成の 成の 成の

一物よ ちちくろく物ハ三

一うりくの けあよ二句

一新一 五二

一櫻田 くらむかひん物よ二句

一植乃ま 木芽あひくららく二句

植乃のうんま又あらく

一うもえん くれし用 此人物

一うりくハ 人傷くいけきと名

一歌二 ちち一海のた一とれまはた二

ちち ちち ちち ちち

一奇よ ちち 句と名

一うり 徳七句徳 中うん徳田

一ういふ ちち ちち ちち

一ういよ 鶴のうらふ句と名

一ういふ 徳句と名

うらみ 総冊 ぬとさしよりの

うらよ のがら ある 二百万

うらふ ぬらふ

うらむ 世 志のまよは二百万

うらむ 世らるひらる 迷様よりの

うらむ 世よるる

うらむ 世のうら ぬらふ

うらむ 世らるる 二百万

うらむ 世らるる

うらむ 世らるる 二百万

うらむ 世らるる

うらむ 世らるる

うらむ 世らるる 二百万

うらむ 世らるる 二百万

うらむ 世らるる

うらむ 世らるる

うらむ 世らるる

うらむ 世らるる

一 野乃花 風新よき野のまふれ

一 野乃花 風新よき野のまふれ

一 野乃花 風新よき野のまふれ

あまのついでに

一 野乃花 風新よき野のまふれ

あまのついでに

一 野乃花 風新よき野のまふれ

あまのついでに

一 野乃花 風新よき野のまふれ

あまのついでに

一 野乃花 風新よき野のまふれ

あまのついでに

あまのついでに

一 野乃花 風新よき野のまふれ

あまのついでに

一 野乃花 風新よき野のまふれ

あまのついでに

一 龍のらうのうく けんのらうのうく

ゆけうのなく又ある

一 のうのうのうの

一 橋一藝能のうひく又ある

一 結乃のうひく 人傷のうひく

志て 人傷のうひく

れ 峠のうひく

一 河山のうひく

一 奥のまへく

一 龍二 のうひくのうひく 一 東一

人の龍二のうひく

一 龍一のうひく 一 東一

一 龍一のうひく 一 東一

一 龍一のうひく 一 東一

一 龍一のうひく 一 東一

一 龍一のうひく 一 東一

一 龍一のうひく 一 東一

一 龍一のうひく 一 東一

わんごうしん

一 萬葉二 万葉乃萬葉二

一 萬一 万と萬とく又ととと

一 萬 万神よ二万とと

一 萬 尾のまゝ万よ二万と

一 萬 万と白 万と物よ二万と

一 萬 万とち 万とあひ 万とあひ

一 萬 万のまゝ万よ二万と

一 萬 万のまゝ 万とつる万と

一 萬 万のまゝ

一 萬 万と焼く万と

一 萬 万のまゝ 万と

一 萬 万のまゝ 万と

一 萬 万のまゝ 万と

一 萬 万のまゝ 万と

一 萬 万のまゝ 万と

一 萬 万のまゝ 万と

一 萬 万のまゝ 万と

一 此の月日は...
 二 あらう...
 一 終ひよ...

さうする

一 祝一...
 一 帯乃...
 一 帯乃...

一 画乃...
 一 画乃...

一 名の字

一 帯乃...
 ...

一 帯乃...
 ...

一 帯乃...
 ...

一 帯乃...
 ...

一 帯乃...
 ...

一 帯乃...
 ...

一 帯乃...
 ...

一 帯乃...
 ...

くふいん 下のまゝに二百さき
物とくは定 牛乳乃らるるを久

て又さきある

はよ吸くさきと二百さき

はよ くらひひり 面とさき

はよ 人のうへよりひく定は 品

はよ 切取らるるの只にさき

はよ 薬とさきとむとさき

はよ 文庫一りさきと昔はさき

はよ 友家の係りさき

はよ 友人の係りさき

はよ 友人の係りさき

はよ 友人の係りさき

はよ 友人の係りさき

はよ 友人の係りさき

はよ 友人の係りさき

一 生れよきる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

一 死ぬる 死の海

このま ねあひしをさる

一 屋あ 人場を

ま ねよ 子目 二万とさる

一 松乃と 松さ ちんゆよの

一 松風二 松風 じとひくふ二

一 松風の時 松さ ちん物よ二

一 松乃 海松 柳 赤海松元地

一 松のみさ ちん日 松葉 龍乃

一 松乃ま ちん

松乃ま ちん

ちん

一 まり二 ちん

一 町 居ふよあ 民町 居ふ

一 桑の所 ちん乃名 居ふ

一 桑二

一 桑一 桑乃

一 松のま ちん け内 ちん

一 松乃ま ちん ちん

一 松乃ま ちん 男よ

一 然も子 及 而とさるる

一 龍眼 人傳よりて

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 中野よ 月 向とさるる

一 下の字

二 下の字

一 下の字

二 下の字

一 下の字

二 下の字

一 下の字

二 下の字

一 下の字

二 下の字

一 下の字

二 下の字

一 下の字

二 下の字

一 下の字

二 下の字

一 下の字

一 下の字

一 下の字

一 下の字

一 下の字

一 下の字

一 下の字

一 下の字

一 下の字

一 下の字

一 割

い 割

一 けい

けい

一 ち

ち

一 ち

ち

一 ち

ち

一 ち

ち

一 ち

ち

一 ち

ち

一 ち

い

一 ち

ち

一 ち

ち

一 ち

ち

一 ち

ち

一 ち

ち

一 ち

ち

一 ち

ち

一 ち

一 ち

あつたよ
あつた二白く

題のま
白く

あつた
あつた

文
あつた

とわ
あつた

玉
あつた

あつた
あつた

あつた
あつた

あつた
あつた

あつた
あつた

あつた
あつた

あつた
あつた

あつた
あつた

あつた
あつた

あつた
あつた

あつた
あつた

あつた
あつた

あつた
あつた

帯^{おび}あき^{あき}い^いさき^{さき}い^い長^{なが}ひ^ひよ^よ二^に句^く

衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 有^あ二^に 有^あ難^{なん} 又^{また}あ^あ二^に 一

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 二^に心^{こころ} 有^あり^り二^に 有^あり^り

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

心^{こころ}れ^れ衣^{かみ} 衣^{かみ}の^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一 衣^{かみ}原^{はら}と^とい^いし^しの^のハ^ハ難^{なん}ま^まら^ら

一本玉 木のままたらふと

梅定 ことゝの林 う人物は二

ことゝのままたらふ二

う 金のよあ

一 あり 衆秋 衆秋はあ

一 若様 若様のよあ

一 若様 若様のよあ

一 若様 若様のよあ

木のままたらふと

一 網二 網のよあ

一 小と小 小と小のよあ

一 妙二 妙のよあ

妙二の房を始

ひ乃房を始

妙二の房を始

妙二の房を始

妙二の房を始

妙二の房を始

八尋のけよ年終

白集二の物

けあ 居るのり山者うよの北者

けあ 居るのり山者うよの北者

あひあそ 人物之執擽

ごせ 人物之

あうこよけ是のそ井久二物

あうこよけ是のそ井久二物

あうこよけ是のそ井久二物

あうこよけ是のそ井久二物

あうこよけ是のそ井久二物

一巻のり 巻乃平のり

とけく又平の巻乃平のり

の巻乃平のり

のり 巻乃平のり

えん 巻乃平のり

えん 巻乃平のり

えん 巻乃平のり

えん 巻乃平のり

て 天竺 多由よ姓と他之姓打懸

一 天子 新王 人傳の死ん

一 天狗 神祇よあし他之姓打懸

一 天のまゝに 天下 天葬

天竺為之 阿婆のあよん

一 天よ 勢多の娘 百七の娘

一 天よ 天のまゝ 天竺の娘

一 天のまゝに ありよあし

一 天のまゝに あり

一 天のまゝに あり

一 天のまゝに あり

娘と他之姓 ありん

一 天よ 天のまゝに あり

一 天のまゝに あり

一 天のまゝに あり

一 天のまゝに あり

一 天のまゝに あり

一 天のまゝに あり

一 天のまゝに あり

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

物よ ありしに二句終

一 魚定 三 魚二 び 魚三 時 魚二 竹

カ 金 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

の まり 一 魚 葉 の 枝 一

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 魚 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 芦鴨 くらぶさ くらぶさあひ

一 麻鴨 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 網代 くらぶさあひ

一 様

品一 多あよ二

一 様

品二 多あよ二

一 様

品一

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一 多あよ二

一 様

品一

一 様

品一 多あよ二

一 ぎくや ちのきよなるきりしり

一 けと とうりのきりしり

一 けと ちのきりしり

一 けと ちのきりしり

一 山崎 ちのきりしり

一 常のそ 山崎のそ

一 多のひらりしり

一 伊予二百之

一 伊予二百之

一 酒のそ ちのきりしり

一 酒のそ ちのきりしり

一 酒のそ ちのきりしり

一 酒のそ ちのきりしり

一 酒のそ ちのきりしり

一 酒のそ ちのきりしり

一 酒のそ ちのきりしり

一 酒のそ ちのきりしり

一 酒のそ ちのきりしり

かうもんとして後のはらへくさるるを
申の年何のりく乃何よ又あらん
一乃あこくさくくさるるを
一乃乃まよ二くさるる
一乃乃 乃乃まよ二くさるる
一乃乃 乃乃まよ二くさるる
ま 乃乃まよ二くさるる
乃乃まよ二くさるる

乃乃まよ二くさるる

一乃乃 乃乃まよ二くさるる

一乃乃 乃乃まよ二くさるる

一乃乃 乃乃まよ二くさるる

乃乃まよ二くさるる

乃乃まよ二くさるる

乃乃まよ二くさるる

一乃乃 乃乃まよ二くさるる

乃乃まよ二くさるる

一乃乃 乃乃まよ二くさるる

乃乃まよ二くさるる

一乃乃 乃乃まよ二くさるる

一乃乃 乃乃まよ二くさるる

一六二 少井 少高きくりくうく三
うきくうの整らしてはかきかへ

一六三の少三

一 較ぬちん一けくあひの志海りかお

とうきくく又あかへ

一 重よ 今城 重屏お面と橋

一 今くあ重屏 おと橋之鉦色河あえ

一 終んら 沈音 終んらとまきく

一 終一名の終 終んらとまきくあかへ

一 さいくうな 夜三万さくあえ

一 ちくさうせい ちくさうせいあけのちなる

一 ちくさうせい ちくさうせいあけのちなる

まきくくあ

一 菊月う人物よ三句

一 菊 ちくさうせいあ

一 ちくさうせいあ ちくさうせいあ

一 本のみま 本のみま二万あ

一 勢の海 ちくさうせいあ

一 勢の勢

形勢は二白の垣を白

一 勢の勢

さひの物と少の物と打つて

一 勢の勢

生勢の垣久るるは

一 勢の勢

七白の垣と黒の垣と打つて

一 勢の勢

生勢の少くも

一 勢の勢

二白の垣と

勢

同

二

二

一 勢の勢

竹紙の

一 勢の勢

竹紙の

一 勢の勢

二

一 勢の勢 竹紙の 二

一 勢の勢

二

一 勢の勢

二

一 勢の勢

一 勢の勢

一 鱈の魚 かん魚の如きり

一 鱈八つり 此世物の名七百七

一 鱈 鱈の魚とくくくくく

一 鱈の乳 鱈の乳とくくく

一 鱈の鱗 鱈の鱗とくく

一 鱈の骨 鱈の骨とく

一 鱈の皮 鱈の皮とく

一 鱈の尾 鱈の尾とく

一 鱈の頭 鱈の頭とく

一 鱈の足 鱈の足とく

一 鱈の舌 鱈の舌とく

一 鱈の心 鱈の心とく

一 鱈の肝 鱈の肝とく

一 鱈の胆 鱈の胆とく

一 鱈の胃 鱈の胃とく

一 鱈の腸 鱈の腸とく

一 鱈の腎 鱈の腎とく

一 鱈の膀胱 鱈の膀胱とく

一 鱈の尿道 鱈の尿道とく

めくろをこ ちよ二るし

一月 人のめよらひく定はらわね

一月よ 物鏡の目 ありきしめ

あまれめ 才れ目 ちのあらと

のめくろのちよ二るし

一月よ ちよ二るし

めくろ月面よちよ二るし

月とちよく ありきしめ

めくろちよ二るし ちよ二るし

めくろのちよ二るし

己乃年おとろくちよ二るし

御様 ありきしめ

一月よ 林七白さし

一月よ ちよ二るし

一月よ ちよ二るし

一月よ ちよ二るし

一月よ ちよ二るし

御様のちよ二るし

ありきしめ

一 多子 多子 多子 多子

一 多子 多子 多子 多子

一 多子 多子 多子 多子

只古久二白さきり

一 部 是 多子 二

一 多子 多子 多子 多子

一 多子 多子 多子 多子

一 多子 是 多子 二

一 多子 是 多子 二

一 多子 多子 多子 多子

一 多子 多子 多子 多子

多子 多子 多子 多子

一 多子 多子 多子 多子

一 多子 多子 多子 多子

一 多子 多子 多子 多子

多子 多子 多子 多子

一 多子 多子 多子 多子

一 多子 多子 多子 多子

一 三つ二 せんさつひくく又三

一 身あしむ二 人物あり

一 月一う後二 咄やとれ二 友の熱

但及よ後とじとひく又三三三

一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一

一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一

一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一

一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一

一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一

一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一

一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一

一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一

一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一

一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一

一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一

一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一 年一

一 徳二 名一三

一 徳二 名一三 徳二 名一三

一 徳二 名一三 徳二 名一三

一 徳二 名一三 徳二 名一三

一塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

一塩よ めりておる 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

月の出 月の出 月の出 月の出 月の出 月の出 月の出 月の出 月の出 月の出

一塩山東 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

一塩尾 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

一志のまより 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

一志をこ 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

一志い 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

一志い 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

一志い 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

一知よ 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

一知よ 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

知と 知と 知と 知と 知と 知と 知と 知と 知と 知と

一志い 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

一志い 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二 塩二

一 糸いと ちさくらむささしよ

海狗うみいぬ 松茸まつたけ 山やま 虫むし 鱈たら の

物もの ちさくらむささしよ

一 時とき 二 似世物にせもの のちさくらむささしよ

時とき のちさくらむささしよ

一 萬よろず 蒲よもぎ 刀やいば 弟あに 蒲よもぎ 皮かわ 拉ひき 油あぶら のちさくらむささしよ

姉あね とはなむささしよの物もの ちさくらむささしよ

一 物もの 二 白しろ ちさくらむささしよ

一 林はやし 紙かみ のちさくらむささしよ

一 尺せき ハハ ちさくらむささしよ

一 下した のちさくらむささしよ

一 下した のちさくらむささしよ

一 下した のちさくらむささしよ

一 下した のちさくらむささしよ

一 下した のちさくらむささしよ

一 下した のちさくらむささしよ

一 下した のちさくらむささしよ

一 下した のちさくらむささしよ

一 下した のちさくらむささしよ

一 下した のちさくらむささしよ

一 扇とほめゆ ちるせありあへ

一 河下 前院 祭時 人傷あり

一 使ふ ちてり 之世 續 下部

いふ事と人傷あり

一 ちるせあり 姑 ちとほせありあへ

一 ちるせあり 子の 姑 ちとほせありあへ

一 ちるせあり 尺 ちとほせありあへ

一 ちるせあり ちとほせあり

一 理 尺 ちとほせあり

一 ちるせあり ちとほせあり

一 ちるせあり ちとほせあり

一 ちるせあり 物 二白 ちとほせあり

一 ちるせあり ちとほせあり ちとほせあり

一 作 通 ちとほせあり 人 傷 あり

一 ちるせあり 士 通 ちとほせあり

一 ちるせあり 大 概 人 傷 あり

一 ちるせあり ちとほせあり

一 ちるせあり ちとほせあり

一 ちるせあり ちとほせあり

一 怒^い 夷^い 内 并^い 祇^い 之 一 ありき

一 狂^い 言^い 甘^い 辭^い あ^い り^い 多^い なる^い こと^い 也^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 狂^い 一 狂^い 少^い く 辱^い 本^い 辱^い 人^い 痛^い 一 あり^い 一 狂^い

一 百 姓

人 傷 一 万 人
びん びん びん びん びん

一 万 人 物

尺 寸 あり

一 村 一 町

乃 一 丈 一 尺

一 人 物

一 丈 一 尺 一 寸

一 日 一 月

一 寸 一 尺 一 丈

一 日 一 月

一 寸 一 尺 一 丈

一 日 一 月 一 年

一 日 一 月 一 年

一 人 の 名

一 人 の 名 一 人 の 名 一 人 の 名 一 人 の 名

一 丈 一 尺 一 寸

一 丈 一 尺 一 寸

一 丈 一 尺 一 寸

一 丈 一 尺 一 寸

一 丈 一 尺 一 寸

傷よあしひ

一 因代 人傷よあしひ

一 門込 人傷よあしひ

一 世 人傷よあしひ

くひあしひ

一 一 周屋 人傷よあしひ

一 一 冥書 人傷よあしひ

一 一 一 周又 人傷よあしひ

一 一 一 一 周 人傷よあしひ

人傷よあしひ

一 一 一 一 周 人傷よあしひ

一 一 一 一 周 人傷よあしひ

一 一 一 一 周 人傷よあしひ

一 一 一 一 周 人傷よあしひ

一 一 一 一 周 人傷よあしひ

一 一 一 一 周 人傷よあしひ

一 一 一 一 周 人傷よあしひ

一 一 一 一 周 人傷よあしひ

人傷よあしひ

まもるべきとあるうへふあるへ

一 くらひ 仍移之

一 くらごころ くらごころ 日鏡 鏡

一 墨海の神 墨海 墨海

一 くらごころ まさゆ 二つ鏡之

一 くらごころ 物類ある多きものくらごころは

のくらごころといふくらごころは

一 くらごころ くらごころ

一 くらごころ くらごころ

一 くらごころ くらごころ

一 くらごころ くらごころ

山類 ありて ありて ありて

くらごころ くらごころ

くらごころ

一 くらごころ くらごころ

一 くらごころ くらごころ

のふ ありて ありて ありて

くらごころ くらごころ

くらごころ

一月 日星 廿六天象の号

一 湖物とあり物の号

一 磯崎とそひきれ号

一 夕毛と夕毛 又田の号

一 人物と人物 又人の号

一 木と藤 藤葉之行

一 魚 魚 魚

廿七 夕毛と夕毛の号

下 夕毛の号

一 夕毛 夕毛 夕毛 夕毛

一 夕毛 夕毛 夕毛 夕毛

一 夕毛

下 夕毛の号

一月 田 夕毛 夕毛 夕毛 夕毛

夕毛 夕毛 夕毛 夕毛

夕毛 夕毛

一 夕毛 夕毛 夕毛 夕毛

一 夕毛 夕毛 夕毛 夕毛

夕毛 夕毛 夕毛 夕毛

おとまり ありきまらひ年ねる哉
おとまりていりてきしむるのよし
くはむりありらるく志をり
まへし人乃名 日あま
名 名系 神紙 尺数 集
おとまり けりきしむるは
しき 転換よりらひきぶ人ハ
のうらききしむる
おとまり乃切字

おとまり ありきまらひ年ねる哉
おとまりていりてきしむるのよし
くはむりありらるく志をり
まへし人乃名 日あま
名 名系 神紙 尺数 集
おとまり けりきしむるは
しき 転換よりらひきぶ人ハ
のうらききしむる
おとまり乃切字

山採りふぬるよびの字ふきん
やハ山あしきしふぬるり
あふふふふふふふ自余
一ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ

よびぬるふふふふ

▲ふふふふふふふふ

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

▲山採りふぬる

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

宵
宵

▲月用ふふ

一遊
担木
物
炭竈

▲山歌

一山樂之歌
山姥
山姥
山人
山

之歌
山よあ
山姥
山人
山

松橋
小橋
小橋
山
山

葛池
池
細
九折

▲北山歌

響子
聖山
山歌
山
山

河
漢流
末
終無
川

物
三橋
奇
小節
仙

人
炭
小
小物
物

物
松
炭
炭
炭

松
氣
凡
己
猿

▲あまの

一海
浦
湊
堤
法
海

中
岸
竹
沼
池
泉
湖

洲 濃 崎 井 海 津 磯

河川之分類

一 河 岐 少 塩 淡 淡 少 室

同 狝 用 之 介

一 浮 末 舟 流 塩 塩 梅 魚 介

多 蟻 海 人 釣 蚕 浮 桶 蛸 壺

下 梅 疾 鱈 鱈 岸 之 鮫 和 布 之 鮫

河川之分類

一 河 岐 少 塩 淡 淡 少 室

一 浮 末 舟 流 塩 塩 梅 魚 介

多 蟻 海 人 釣 蚕 浮 桶 蛸 壺

下 梅 疾 鱈 鱈 岸 之 鮫 和 布 之 鮫

田 井 月 之 介

一 河 岐 少 塩 淡 淡 少 室

一 浮 末 舟 流 塩 塩 梅 魚 介

多 蟻 海 人 釣 蚕 浮 桶 蛸 壺

下 梅 疾 鱈 鱈 岸 之 鮫 和 布 之 鮫

天浮揚 後川 三洲河 若の浮揚

若の浮揚 若のお水 月乃步 若代

田の覺 若 神地あ 河の海 硯あ

手水 舟さくう 河 鴨 養 横川

和漢藻

一天椒 三用 飛 漆と 漆と

一和漢をみるお水 池 玉 漢 對 三 及 みる

多物 多末 未 烈 救 和 漢 の 毎 用 百 款

和の物 六の物 七の物 八の物 九の物

一は物 のま ま ま あ れ は 方 よ う つ ろ ん こ

の の の の の の の の の の の の の の の の

の の の の の の の の の の の の の の の の

田々子之切

正月 立 去 年 古 今 若 水 門 の 書

う め ね 舞 舟 さら ぬ の こ かね

ひ と 舞 舟 づ り と あり 新 菜

年 玉 若 中 若 舟 若 舟

弓 竹 の 若 若 若 若 若 若

けろろろろろ 子樹万葉 松の花 緑の梅

日梅壺 ちろろろろ ちろろろろ ちろろろろ

少るろろろ 少るろろろ 少るろろろ 少るろろろ

まのま 七ま 白まのま 紫まのま

ろろろろろ 紫まのま 紫まのま 紫まのま

衣まのま 双洞 柳 紫まのま

うろろろろ 紫まのま 紫まのま 紫まのま

のろ ちろろろろ 凡部系 十九日

秋の月 角のま 角のま 角のま

三月のま 紫まのま 紫まのま 紫まのま

紫まのま 紫まのま 紫まのま 紫まのま

尾のま 紫まのま 紫まのま 紫まのま

紫まのま 紫まのま 紫まのま 紫まのま

紫まのま 紫まのま 紫まのま 紫まのま

紫まのま 紫まのま 紫まのま 紫まのま

紫まのま 紫まのま 紫まのま 紫まのま

二月のま 紫まのま 紫まのま 紫まのま

初午 紫まのま 紫まのま 紫まのま

南 ぬすれ結 大系系二所 仏の御

名は十六日 海菜 びりけ

採肉 日細 百子香 うち香 こそふ

あふ あげふ めんりく あさこ

くさあ りんり 墳風 うね

とらり あさこあさこ びりけ ろり

ととれ指 紫太根の花 さくらりの花

らさ じりれ けさ木 新らま

行 進 水 地 ぶらり

Eの目 結 結合 佐吉 塩干 曲み 北の海

おのれあさこ ちあさこ 紫太

あさこ ちあさこ ちあさこ ちあさこ

さられあさこ ちあさこ ちあさこ

新太の身 北日 天名 北日 梅 ちあさこ

のちり薬 ちあさこ ちあさこ

まさこ ちあさこ ちあさこ

冒 ちあさこ ちあさこ ちあさこ

風船の葉 ちあさこ ちあさこ ちあさこ

てまり 百合

名草

海松

御印

ゆき色刈

あらし

志色

うの

ろくせん

あまの

花 黄粉

六月

少将

ふと

花

ま

うの

ひの

ま

あつ

竹

流

あ

くゆの竹切

あ

あせ

む

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

七月

立秋

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

いふま 相 日々 案 ひえいさむ

く 鑿 じんの版 初集 とうり夫

早 姓 統 あを統 統 びがさ 元大

と 身 身 じ ひやうのひ 統

さ び 統 名 田 姓 三 月 九 日

相 撲 ちう 三 月 九 日 爲 三 月 九 日

仙 仙 花 ちう 名 赤 の 系 とも 介

と せ と 虫 玉 系 子 姓 系

律 の 系 人 午 洞 三 月 九 日

海 の 系 けい 子 姓 教 授 系 三 月 九 日

物 姓 教 授 系 存 初 集 系 日 九 日

花 姓 ちう 名 ちう 三 月 九 日

鷲 以 花 あ 三 月 九 日 けい 初 集

は 志 の 系 白 系 けい 三 月 九 日

ちう 名 系 の 系 三 月 九 日 初 集

小 姓 ちう 名 系 初 集 三 月 九 日

賜 名 系 の 系 三 月 九 日 初 集

ちう 名 系 の 系 三 月 九 日 初 集

九月 少 姓 系 三 月 九 日 初 集

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

あつめ酒 何れの方多十三

燈^{あかり}の^{ひかり} 小^こ茶^{ちや}酒^{しゆ} 新^{あらた}の^{あはれ} び^ひの^の花^{はな}

茶^{ちや}の^の花^{はな} 如^{ごと}仙^{せん}花^{はな} 大^{おほ}所^{ところ}海^{うみ} 昔^{むかし}露^{つゆ}の^の步^{あし}

步^{あし} 付^つく 歩^{あし} 空^{そら} 山^{やま} 下^{くだ} 所^{ところ} づ^づを

身^みま^まを^を 結^{むす} 新^{あらた} 多^{おほ}く^く あり^{あり} 續^{つづ}

あ^あら^らの^の炭^{すす} 電^{でん} 土^{つち}月^{つき} 林^{はやし} 糸^{いと} あ^あま^まの^の花^{はな} 大^{おほ}火^ひ 多^{おほ}く^く の^の 所^{ところ}

あ^あの^の 梅^{うめ} 多^{おほ}く^く あり^{あり} 年^{とし} 下^{くだ} の^の 事^{こと} 初^{はつ} 年^{ねん}

ま^まち^ちの^の 事^{こと} 一^{ひと} 年^{ねん} と^と 内^{うち} の^の 法^{はふ} 多^{おほ}く^く あり^{あり}

わ^わ布^ふの^の 初^{はつ}の^の

地^ちの^の 花^{はな} 大^{おほ}く^く あり^{あり} 炭^{すす} の^の 所^{ところ} 大^{おほ}く^く あり^{あり}

乃^な 新^{あらた} の^の 事^{こと} 多^{おほ}く^く あり^{あり} 年^{ねん} 下^{くだ} の^の 事^{こと}

花^{はな} の^の 所^{ところ} 大^{おほ}く^く あり^{あり} 年^{ねん} 下^{くだ} の^の 事^{こと}

被^かる^る 子^こ

山^{やま} 奥^{おく} 事^{こと} 多^{おほ}く^く あり^{あり} 年^{ねん} 下^{くだ} の^の 事^{こと}

